

2.9 メールが送信できない場合 -Outbound Port25 Blocking- の設定方法-

「Outbound Port25 Blocking(OP25B)」という仕組みを採用しているインターネットプロバイダ(ニフティ、So-net etc)では、インターネットプロバイダの送信メールサーバー以外からは、通常の設定ではメール送信ができないようになっています。

そのようなインターネットプロバイダをご利用の場合、お客様側でご利用のメールソフトでは、本サービスのメールサーバーからメールを受信することはできますが、送信ができない場合があります。

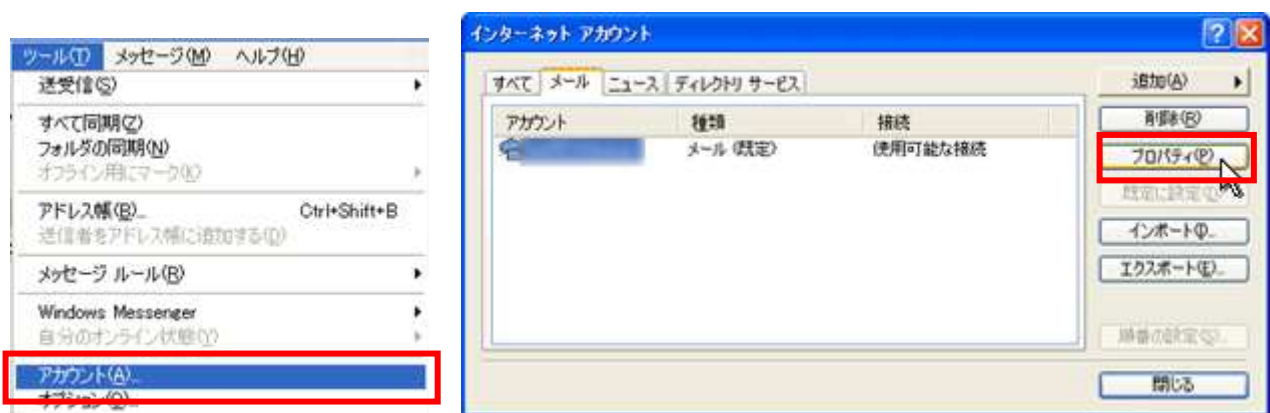
このような場合は、Submissionポート(メールソフトからのメール送信を受け付けるための専用ポート)の設定をすることで、メールを送信できるようになります。

Submissionポート(587番ポート)を用意しておりますので、お客様側でご利用のメールソフトの設定画面で、「送信メールサーバー」の「ポート番号」を587番に変更してください。

メールソフトでSubmissionポート(587番ポート)の設定ができない場合は、Submissionポート(587番ポート)の設定が可能な新しいメールソフトへ変更するか、メールソフトのバージョンを最新にする等のご対応をお勧めいたします。

例) Outlook Express の場合

メニューの「ツール」から「アカウント」を選択し、該当のアカウントを選択し、「プロパティ」をクリックします。



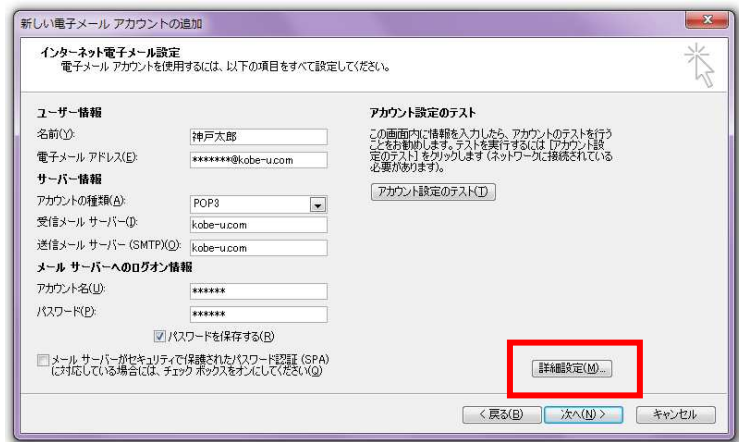
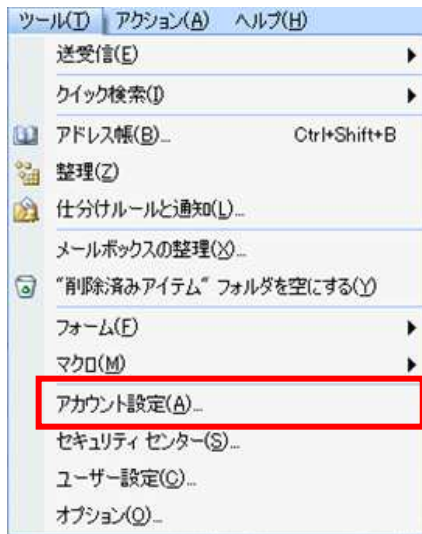
例) WindowsLive メールの場合

メニューの「ツール」から「アカウント」を選択し、対象となるアカウントを選択し、「プロパティ」をクリックします。



例) Outlook2007 の場合

メニューの「ツール」から「アカウント設定」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。



例) Thunderbird の場合

メニューの「ツール」から「アカウント設定」を選択し、アカウント設定画面の「送信 (SMTP) サーバー」を選択し、編集ボタンをクリックします。

